

今月の経済動向（平成28年1月）

● 月例経済報告

	前回（平成27年12月21日）	今回（1月20日）	変化*
景気基調	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。 先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。	景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。 先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。	➡
民間消費	総じてみれば底堅い動きとなっている。	総じてみれば底堅い動きとなっている。	➡
設備投資	おおむね横ばいとなっている。	おおむね横ばいとなっている。	➡
住宅投資	おおむね横ばいとなっている。	おおむね横ばいとなっている。	➡
雇用	改善している。	改善している。	➡
生産	このところ弱含んでいる。	このところ弱含んでいる。	➡
輸出	弱含んでいる。	弱含んでいる。	➡
国内企業物価	緩やかに下落している。	緩やかに下落している。	➡
消費者物価	緩やかに上昇している。	緩やかに上昇している。	➡

* 前回からの変化：上方修正 ↑、下方修正 ↓、据え置き（表現変更） ➡

* 下線部分は先月からの主要変更点

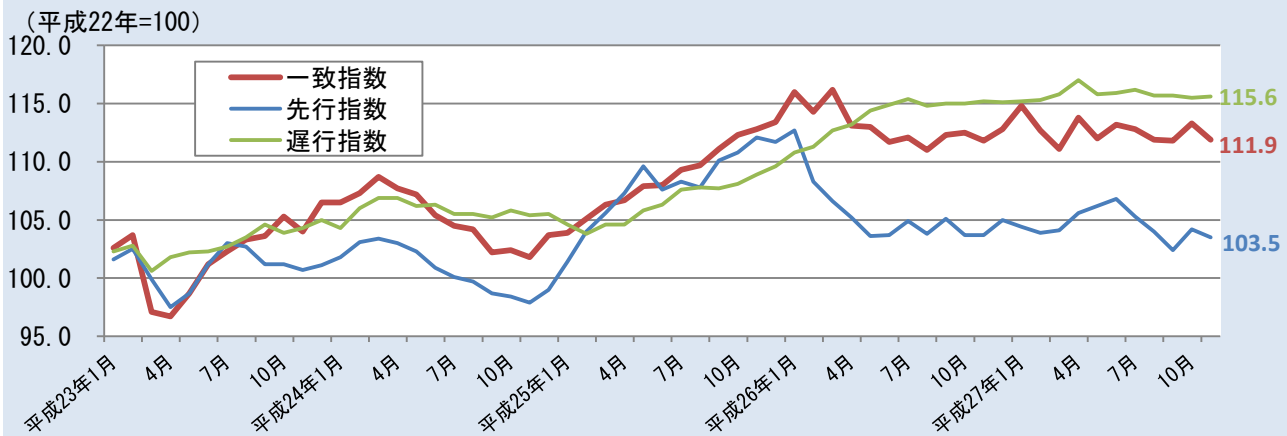
[月例経済報告：内閣府](#)

● 景気動向指数（平成27年11月）

平成27年11月のCI一致指数（改訂値）は前月より1.4ポイント低い111.9ポイントとなり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。CI先行指数は2ヶ月ぶりに低下し103.5ポイント、遅行指数は115.6ポイントとなった。

景気の基調判断（CI一致指数）は、「足踏みを示している」を据え置いた。

・CIの推移



[景気動向指数：内閣府](#)